

フオノイコライザアンプ

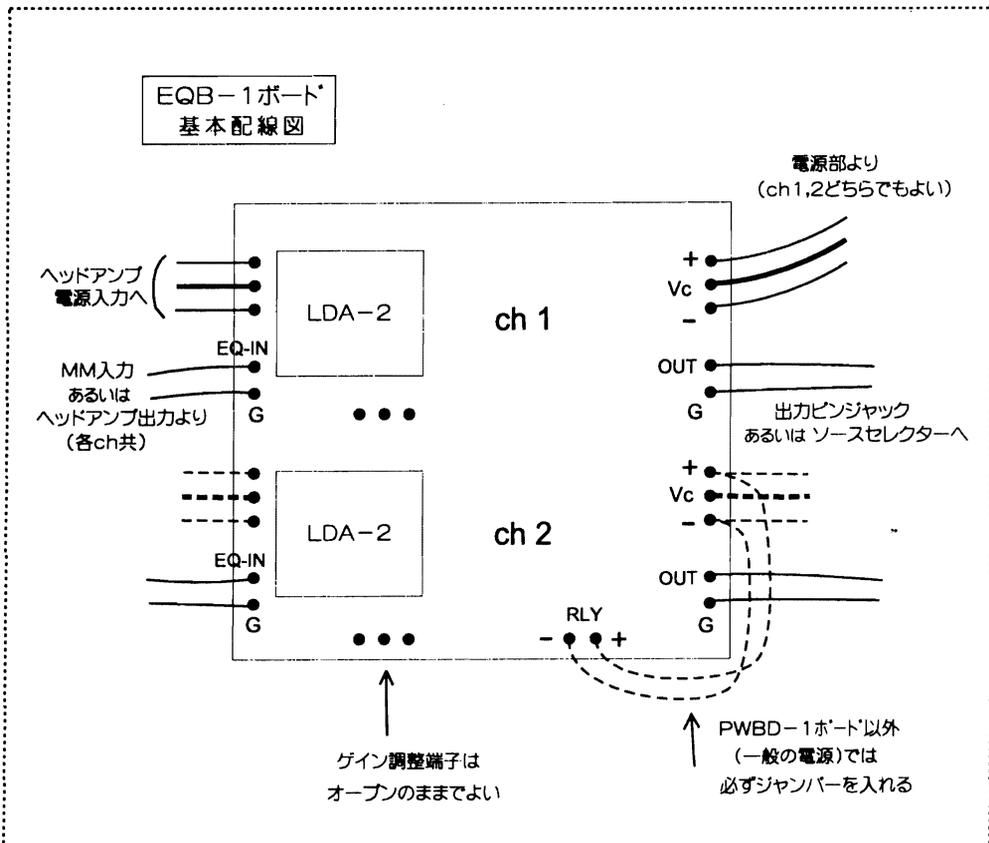
【EQB-1】

使用上の注意

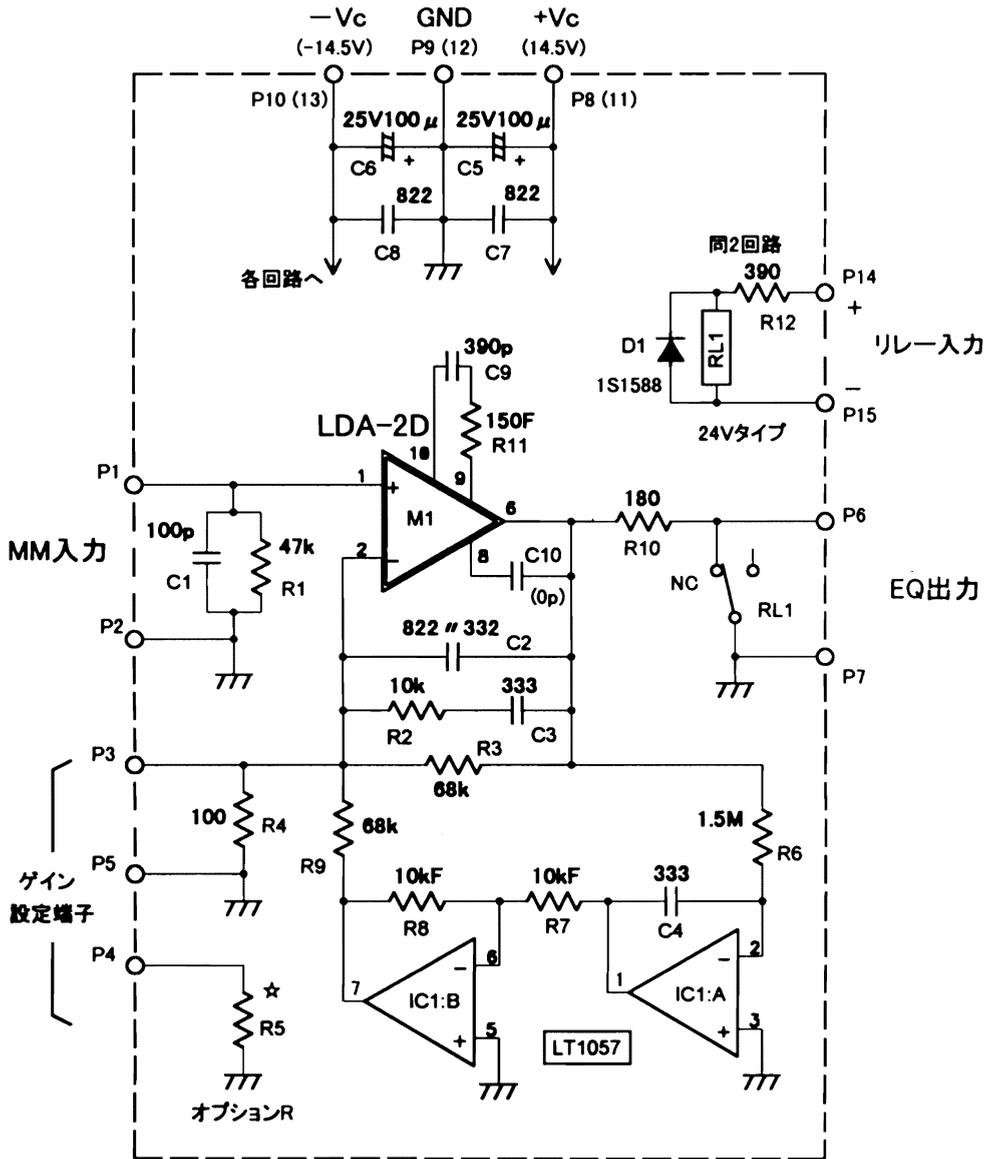
- (1) 高速、高性能のDCサーボ回路の使用により、1～2秒でDCオフセットが1mV以内に安定しますから、出力コンデンサーは必要ありません。(サーボ回路は10Hz以下の有害な成分を除去する機能も果たしています。音質に関係しますから、厳選されたパーツを使用しています)
- (2) MMカートリッジを使用するときは、入力のC1の増減によって高音域の調整ができます。可変は実験で決めて下さい。
- (3) 電源のピンは入力側と出力側に2組ありますが、入力側にあるものは、ヘッドアンプを使用するときの電源供給端子です。
- (4) P3/5の間に数10Ω程度の抵抗を並列に接続する(R5)とゲインが大きくなり、標準的なMCカートリッジ(0.25mV程度)ならば使用可能になります。

[注意]

ch1側D1、R12はシルク文字が逆になっていますので注意してください。



電源入力



注: ◎各ch共、同一部品&ピン番号

◎ch間ジャンパー...

+Vc...J1 G...J2 -Vc...J3

〔 EQB-1ボード* 回路図(片ch) 〕